

令和7年度
柏原市立歴史資料館等運営協議会

資 料

日 時 令和7年6月2日（月）
午後2時～4時

場 所 柏原市立歴史資料館 研修室

目 次

I 令和6年度事業報告

- 1. 歴史資料館関係・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 2. 横穴管理運営関係・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16

II 令和7年度事業計画

- 1. 歴史資料館関係・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17
- 2. 横穴管理運営関係・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 21

資料

柏原市立歴史資料館等運営協議会委員名簿

事務局

教育長	新子 寿一
教育部 部長	桐藤 英樹
次長	稲山 佳史
文化財課	
課長	裏山 恵一
参事兼課長補佐兼歴史資料館館長	山根 航
主査	林 利江子
学芸員	越智 勇介
	黒田 和希
歴史資料館特別館長(会計年度任用職員)	安村 俊史
学芸員(会計年度任用職員)	苦居 研太

I 令和6年度事業報告

1. 歴史資料館関係

(1) 常設展示 担当：黒田、安村

・令和6年4月19日

常設展示室入口に茶臼塚古墳出土円筒埴輪を追加。また、埴輪展示コーナーに玉手山遺跡出土円筒埴輪、鳥坂寺跡出土盾形埴輪を追加した。

・令和6年6月21日

近世の展示コーナー「大和川のつけかえ」の展示資料を「貞享四年四月嘆願書」「大和川附換撰河絵図」から「貞享四年三月嘆願書」「大和川違積り図」に展示替え。

・令和6年8月27日

和歌山県立紀伊風土記の丘への資料貸出に伴い、平野・大県第10支群1号墳出土資料を平野・大県第20支群3号墳出土資料に展示替え。

・令和6年8月29日

近世の展示コーナーを、「大和川のつけかえ」から「中甚兵衛」に展示替え。「大和川附換撰河絵図」「大和川附換前新開池之図」「中甚兵衛着用陣羽織」「中甚兵衛肖像画」に展示替え。

・令和6年10月2日

大阪府立近つ飛鳥博物館に耳環、ガラス玉貸し出しに伴い、槍・矛を展示。【2月21日復帰】

・令和6年12月18日

和歌山県立紀伊風土記の丘からの資料返却に伴い、平野・大県第20支群3号墳出土資料を撤去して平野・大県第10支群1号墳出土資料を展示。

・令和7年3月24日

特集展示「大和川のつけかえ」終了に伴い、近世の展示コーナーを「大和川のつけかえ」とし、「堤切所之覚附箋図」「付替嘆願書」「川違新川図」を展示。

(2) 企画展

・春季企画展「古墳から古代へー激動の柏原ー」（令和5年度事業） 担当：黒田

令和6年3月23日～6月9日

7世紀から8世紀初め、律令国家の形成に向けて社会が変化する激動の時代だった。その激動の時代の柏原における変化として古墳、火葬墓、集落、古代寺院を紹介。

観覧者数 2,082名（個人1,742名、団体340名）

・夏季企画展「江戸時代の列島改造と国分村」 担当：越智

令和6年6月29日～8月25日

江戸時代初期、大和川畔の芝山に穿たれ、本市国分地域の開発・防災に大きな役割を果たしてきた排水トンネル・「田輪樋（たのひ）」の完成380年、その工事を主導した大坂城代稲垣重綱の没後370年を記念し開催。

観覧者数 2,236名（個人2,169名、団体67名）

- ・秋季企画展「変化する大和川つけかえ運動」 担当：安村
令和6年9月10日～12月8日
天和3年（1683）の幕府による検分によって付け替え不要を決定してから付け替え運動は大きく減少し、その後、大和川付け替え直前まで付け替え嘆願書が提出されることはなかったことなど、つけかえ運動の変化を紹介。
観覧者数 7,650人（個人2,035人、団体5,615人）
見学小学校75校 4,931名（昨年度70校 4,854名、一昨年度81校 5,727名）
- ・冬季企画展「柏原の大正時代－暮らし・学び・ぶどうづくり－」 担当：越智
令和7年1月4日～3月2日
「大正時代」をテーマに据え、近代の教育、交通、産業（特にぶどうづくり）に関する資料から、柏原市域の人びとがどのように「大正」を生き抜いていたのかを考える。
観覧者数 1,968名（個人1,369名、団体589名）
見学小学校8校 484名（昨年度10校 463名、一昨年度10校 593名）
- ・春季企画展「周溝墓誕生－やがて古墳へ至る道－」 担当：黒田
令和7年3月22日～6月8日
大阪府文化財センターとの共同開催で大県郡条里遺跡での調査成果を基に、周溝墓から古墳への変遷やこれら周溝墓が造られた弥生時代から古墳時代の柏原市域について考える。

（3）特集展示

常設展示室の一画に設けた展示エリアで、企画展の補完的な内容や、市民からの要望があったテーマを約2～3か月ごとに展示。

- ・「探究！高井田横穴群」 令和6年3月5日～6月30日 担当：山根
毎年恒例の春の横穴特別公開にあわせた展示。
- ・「国分誕生－河内国分寺の建立－」 令和6年7月2日～9月8日 担当：山根
夏季企画展と連動した展示。
- ・「つけかえ後の大和川」 令和6年9月10日～12月22日 担当：安村
秋季企画展と連動した展示。
- ・「大和川のつけかえ」 令和6年12月24日～令和7年3月23日 担当：安村
秋季企画展終了後の大和川付け替えについての展示。
- ・「発見！縄文時代の柏原」 令和7年3月25日～6月29日 担当：黒田
春季企画展と連動した展示。大阪府文化財センター共催。

（4）スポット展示 担当：越智

「こんなモノをいただきました」をテーマに2か月ごとに展示。

- ・御殿雛、雛道具【寄贈 93-3】 令和6年3～4月
- ・五月人形【寄贈 21-7】 令和6年5～6月
- ・送風する道具（唐箕【寄贈 89-3】、箱ふいご【猪名川町教育委員会蔵】） 令和6年7～8月
- ・柏原の地酒【寄贈 16-12】・矢立【寄贈 16-12】 令和6年9～10月 担当：博物館実習生
- ・だんじり部材【寄贈 16-8】 令和6年11～12月 一部担当：職業体験（堅下南中）
- ・手あぶりと暖まる道具【寄贈 17-6】 令和7年1～2月

(5) 出張展示 担当：黒田

- ・「古墳から古代へー激動の柏原ー」 共催：大阪府立中央図書館

令和6年9月6日～9月23日

柏原市市民歴史クラブ、大阪府立中央図書館との共催事業として、府立中央図書館にて出張展示を開催。この出張展示は平成24年度にはじまり、今回で13回目となる。中央図書館1階展示コーナーにて、田辺墳墓群9号墓模型、田辺廃寺伽藍配置模型（春日神社所蔵）とパネルによる展示を実施した。

(6) 文化財講演会（企画展関連講演会）

定員90名 参加費200円

- ・令和6年7月15日（月・祝）

「國分村「荒地起返し」から380年」 講師 榊谷政則氏（郷土史研究家）

聴講者数 53名

- ・令和6年7月28日（日）

「徳川大坂城と稲垣重綱」 講師 宮本裕次氏（大坂城天守閣館長）

聴講者数 46名

- ・令和6年8月17日（土）

「一七世紀における大和川治水」 講師 村田路人氏（大阪大学名誉教授・神戸女子大学教授）

聴講者数 49名

- ・令和6年9月21日（土）

「変化する大和川つけかえ運動」 講師 安村俊史氏（当館館長）

聴講者数 33名

(7) 市民歴史大学 担当：越智

年間テーマ「大和川・再発見」（文化財講座例会と兼ねる）

定員90名 参加費200円

- ・令和6年8月10日（土）

「大和川の魅力と魔力」 講師 澤井健二氏（摂南大学名誉教授）

聴講者数 75名

- ・令和6年9月14日（土）

「古代の天皇と大和川」 講師 平林章仁氏（元龍谷大学教授）

聴講者数 103名

- ・令和7年2月8日（土）

「大和川を読み解く」 講師 別所秀高氏（大阪市文化財協会）

聴講者数 76名

- ・令和7年2月15日（土）

「中世河内の武士団と大和川」 講師 生駒孝臣氏（花園大学准教授）

聴講者数 65名

(8) 夏季企画展に伴うミニ講演会・展示解説 担当：越智
先着 30 名

- ・令和6年7月20日(土) 「田輪樋と土木史的意味」 23名
- ・令和6年8月11日(日) 「田輪樋と鉱山の技術」 32名
- ・令和6年8月22日(木) 「国分船 vs 柏原船」 42名

(9) 体験教室 担当：越智

- ・令和6年12月22日(日) 定員 20名 参加費 200円
「しめなわを作ろう」 講師 松岡 隆司氏(市内在住者)、参加者 20名
- ・令和7年2月2日(日) 定員 10名 参加費 200円
「わらぞうりを作ろう」 講師 松岡 隆司氏(市内在住者)、参加者 8名

(10) 文化財講座 担当：越智

年間テーマ「大和川・再発見」

年間 11 回開催 受講者数 61 名(定員 60 名) 受講料年間 2,000 円

- ・第1回 令和6年5月11日(土)
「ガイダンス」(講義：越智)
- ・第2回 令和6年6月8日(土)
「古代物流の大動脈 大和川」(講義：黒田)
- ・第3回 令和6年7月13日(土)
「大和川ー洪水との闘いの歴史」(講義：安村)
- ・第4回 令和6年8月10日(土)
市民歴史大学 「大和川の魅力と魔力」 澤井健二氏
- ・第5回 令和6年9月14日(土)
市民歴史大学 「古代の天皇と大和川」 平林章仁氏
- ・第6回 令和6年10月12日(土)
見学会 その1 「大和川をたどるー大和川流末 なにわ」(越智)
- ・第7回 令和6年11月9日(土)
見学会 その2 「大和川をたどるー大和川中下流 かわち」(越智)
- ・第8回 令和6年12月14日(土)
見学会 その3 「大和川をたどるー大和川上流 やまと」(越智)
- ・第9回 令和7年2月8日(土)
市民歴史大学 「大和川を読み解く」 別所秀高氏
- ・第10回 令和7年2月15日(土)
市民歴史大学 「中世河内の武士団と大和川」 生駒孝臣氏
- ・第11回 令和7年3月8日(土)
「しめくくり」(講義：越智)

(11) 古文書講座 担当：越智

年間 10 回開催 定員各 40 名 受講料年間 1,000 円

- ・初級編 年間 10 回 受講者数 47 名 『河内鑑名所記』を読む。
- ・中級編 年間 10 回 受講者数 18 名 安福寺文書などを読む。

(12) 館長と学ぶ柏原の歴史講座 担当：安村

令和 3 年度から刊行している『柏原の歴史』をテキストとした講座。

定員 90 名 参加費 200 円

- ・令和 6 年 4 月 27 日（土）「弥生時代の柏原」 聴講者数 69 名
- ・令和 6 年 5 月 25 日（土）「邪馬台国の時代の柏原」 聴講者数 55 名
- ・令和 6 年 6 月 22 日（土）「古墳の出現と柏原」 聴講者数 64 名
- ・令和 6 年 7 月 27 日（土）「玉手山古墳群」 聴講者数 67 名
- ・令和 6 年 8 月 24 日（土）「松岳山古墳群」 聴講者数 65 名
- ・令和 6 年 9 月 28 日（土）「古墳時代中期の柏原」 聴講者数 49 名
- ・令和 6 年 10 月 26 日（土）「古墳時代後期の柏原」 聴講者数 52 名
- ・令和 6 年 11 月 30 日（土）「高井田山古墳」 聴講者数 49 名
- ・令和 6 年 12 月 21 日（土）「横穴式石室と群集墳」 聴講者数 54 名
- ・令和 7 年 1 月 22 日（土）「平尾山古墳群」 聴講者数 66 名
- ・令和 7 年 2 月 22 日（土）「柏原の横穴」 聴講者数 58 名
- ・令和 7 年 3 月 29 日（土）「大泉の鍛冶」 聴講者数 75 名

(13) かしわらこども歴史講座 担当：林

夏休みを利用し、自分たちのくらす柏原の歴史を知り、体験することも歴史講座。

定員 20 名 参加費（保険代） 300 円 対象 小学 4～6 年生 参加者 9 名

- ・令和 6 年 7 月 30 日～8 月 2 日（昔の文字を書く、文様をつくる、拓本をつくる、古墳・発掘見学）
- ・修了者は「かしわら歴史 KIDS」として活動
- 令和 6 年 10 月 19 日（横穴特別公開）、12 月 25 日（稲わらしぶ取り、しめ縄づくり）

(14) リアルタイム動画配信「ビジュアルヒストリーガイド」 担当：山根

ボランティア団体・社会福祉協議会とともに、令和 4 年度から開始。現地と資料館の展示や資料をオンラインで紹介するガイドツアー。

- ・令和 6 年 5 月 27 日「もっと知りたい企画展－古墳から古代へ－」 接続数約 20 台
- ・令和 6 年 6 月 26 日「松岳山古墳群を歩く」 接続数約 15 台
- ・令和 6 年 7 月 29 日「もっと知りたい企画展－江戸時代の列島改造と国分村－」 接続数約 20 台
- ・令和 6 年 9 月 30 日「奈良時代の離宮－青谷遺跡－」 接続数約 15 台
- ・令和 6 年 10 月 28 日「もっと知りたい企画展－変化する大和川つけかえ運動－」 接続数約 20 台
- ・令和 6 年 11 月 25 日「河内六寺巡礼－鳥坂寺跡－」 接続数約 20 台
- ・令和 7 年 1 月 27 日「もっと知りたい企画展－柏原の大正時代－」 接続数約 15 台
- ・令和 7 年 2 月 17 日「探究！高井田横穴群 シーズン 4」 接続数約 20 台

(15) 博物館実習 担当：越智

- ・令和6年8月20～26日 6日間（8月24日は休み）
近畿大学3名、大阪大学2名、奈良大学3名、大阪国際大学1名 計9名
館内施設の説明と見学、考古資料の扱い、民俗資料の整理、文書史料の整理、写真の撮影、スポット展示の実施

(16) 大学との連携事業

- ・令和6年6月19日 担当：安村
大阪教育大学グローバルセンター（米澤千晶教授）留学生17名
柏原の歴史講義、史跡高井田横穴公園・歴史資料館の案内。
- ・令和6年9月30日 担当：山根
大阪教育大学社会教育実習生受け入れ 3名
ビジュアルヒストリーガイドへの参加協力。
- ・令和6年10月21～25日 担当：安村
大阪教育大学教育協働学科の教育コラボレーション演習受け入れ 5名
来館小学校の大和川付け替え学習対応、見学小学生への解説や引率など。

(17) 職業体験 担当：黒田

- 考古資料の整理、秋季企画展見学の小学生の誘導、スポット展示製作、高井田横穴群見回りなどを体験。
- ・令和6年10月24・25日 柏原市立玉手中学校 3名
 - ・令和6年11月5～7日 柏原市立堅下南中学校 3名 スポット展示を一部担当
 - ・令和6年11月14・15日 柏原市立国分中学校 2名
 - ・令和6年11月14・15日 東大阪市立玉川中学校 1名

(18) 国際交流事業

- ・令和6年10月2日 韓国鉄鋼メーカー（株）ポスコ・ジャパンより横穴公園案内板を寄贈
令和5年5月に同社の申し出により実現。公園入口、入口横、高井田山古墳登り口の3基を新設。
- ・令和6年10月22日 ソウル大学教授・大学院生来館13名
高井田山古墳を見学後、館内を案内。
- ・令和6年11月27日～12月1日 韓国・漢城百済博物館訪問 担当：山根・黒田
令和4年度から韓国ソウル特別市の漢城百済博物館との交流事業開始。ソウル市芳夷洞古墳群、石村洞古墳群を見学。漢城百済博物館訪問、今後の交流内容について協議。その後、柏原市内の鳥坂寺跡、茶臼塚古墳についての検討会。
- ・令和7年1月28日 韓国慶州国立文化財研究所研究員1名、ソウル大学大学院生1名が来館
松岳山古墳、玉手山古墳群、安福寺などを案内。
- ・令和7年3月7日 漢城百済博物館職員1名が来館。

(19) 資料調査・整理 担当：越智

- ・雁多尾畑 光徳寺什物の調査
光徳寺において、大阪歴史博物館 大澤研一館長と協同で調査を実施した。成果について、次年度の古文書目録および夏季企画展で公開する予定。
- ・柏原今町 三田家文書の調査・整理
前年度の寄託史料を返却し、新たな史料を受け入れ。仮目録作成・整理を継続。
- ・大県 山崎家文書の調査・整理
前年度の寄託史料を返却し、新たな史料を受け入れ。仮目録作成・整理を継続。冬季企画展「柏原の大正時代一暮らし・学び・ぶどうづくり」で、史料の一部を展示。
- ・太平寺 中辻家文書の調査・整理
前年度の寄託史料を返却し、新たな史料を受け入れ。仮目録作成・整理を継続。
- ・法善寺 大谷家文書の調査・整理
今年度、新たに史料の寄託を受け入れ、調査・整理。
- ・国分 乾家文書の調査・整理
今年度、新たに史料の寄託を受け入れ、調査・整理。
- ・国分 南西尾家文書の調査
夏季企画展の開催に伴ない、過去の整理・調査分の一部について寄託を受け、詳細な写真撮影を実施。
- ・玉手 安福寺文書の調査・整理
前年度の寄託史料を返却し、新たな史料を受け入れ。仮目録作成・整理を継続。
- ・青谷 富宅家文書の調査・整理
今年度、新たに史料の寄託を受け入れ、調査・整理を実施中である。
- ・雁多尾畑 光徳寺文書の調査・整理
前年度の寄託史料を返却し、新たな史料を受け入れ。仮目録作成・整理を継続。
- ・雁多尾畑 高津家文書の調査・整理
今年度、新たに史料の寄贈を受け入れ、調査・整理。
- ・マイクロフィルム撮影事業
平成19(2007)年度から実施し、令和6年度は、当館 発行『河内国志紀郡柏原村柏元家文書目録Ⅲ』所収の古文書のうち、No.1391・1399・1401～1417・1581～1610-10の撮影を実施。

(20) 所蔵・保管資料の貸し出し 計14件

- ・国立歴史民俗博物館
常設展示、令和6年4月1日～令和7年3月31日
大県遺跡：鞆羽口2点・鉄滓2点・砥石2点 計6点
- ・大阪府立近つ飛鳥博物館
常設展示、令和6年4月1日～令和7年3月31日
大県遺跡：鉄滓6点、鞆羽口7点、砥石2点 計15点
- ・和歌山県立紀伊風土記の丘
令和6年度特別展「数多の古墳を築く」に展示、令和6年8月28日～12月27日
平尾山古墳群平野・大県第10支群1号墳：ミニチュア土器・須恵器・土師器・銀製指輪、雁多

尾畑第 49 支群 10 号墳：土師器・須恵器・鉄釘、雁多尾畑第 49 支群 1 号墓：土師器・須恵器・和同開珎銀錢 計 27 点

・柏原市人権推進課

柏原市平和展に展示、令和 6 年 8 月 21 日～8 月 28 日

軍用スコップ、水筒 2 点、兵隊用靴、軍隊手帳、鉄かぶと 2 点、兵帽、銃剣、ヤカン、水さし、ゲートル、たすき、軍事絵葉書一式、フライパン、防毒用マスク、消化弾、国民服儀礼章、腰バック、革手袋、弁当箱、防空電球、士官軍帽（海軍）、士官短剣、パネル：掩体壕写真、銃弾跡写真 計 24 点

・大阪府立弥生文化博物館

地域展示「大阪に伝来した龍」に展示、令和 6 年 10 月 5 日～12 月 15 日

平尾尾山古墳群平野・大県第 20 支群 3 号墳：単龍環頭大刀柄頭 1 点

・大阪府立近つ飛鳥博物館

秋季企画展「発掘された日本列島 2024」、開館 30 周年記念・一須賀古墳群史跡指定 30 周年記念「一須賀古墳群と渡来人」に展示、令和 6 年 10 月 2 日～12 月 20 日

高井田山古墳：金製耳環、ガラス小玉ほか 計 320 点

・長野市立博物館

秋季特別展「長野の仏教美術 江戸時代編」に展示、令和 6 年 10 月 1 日～12 月 12 日
『河内名所図会』 1 点

・大和川市民ネットワーク

「第 17 回“大和川の日”市民のつどい」で使用、令和 6 年 10 月 13 日～15 日
綿繰機 2 点

・岡村製油株式会社

出張授業「大和川付け替え工事から発展した地場産業の今」内での体験で使用
令和 6 年 10 月 23 日、11 月 14 日、12 月 9 日～11 日、12 月 17 日
綿繰機 2 点

・柏原市立堅上小学校

綿繰り体験で使用、令和 6 年 12 月 20 日～24 日
綿繰機 1 点

・東大阪市立長瀬西小学校

体験学習授業、令和 7 年 1 月 21 日～1 月 31 日
綿繰機、綿打ち、糸車 4 点

・個人

完全影印復刻版製作にあたりスキヤニング
『堅下村誌』 1 点

・大阪府立近つ飛鳥博物館

春季特別展「百濟王氏」に展示
高井田山古墳出土火熨斗 1 点

・市産業振興課

大阪・関西万博でのやりなはれエリアにて参加者に綿繰・糸車体験を実施
綿繰機 2 点、糸車 2 点、ハンドカーダー 4 点 8 点

(21) 所蔵・保管資料の撮影・写真貸出等 計 38 件

・個人

論文に掲載（作図掲載許可）

高井田山古墳出土鉄釘実測図 4点

・株式会社フォト・パブリッシング

『近鉄大阪線・南大阪線』に掲載（写真貸出）

「国分駅でのぶどう出荷風景」など市内の昭和 30 年代～ 60 年代の写真 12 点

・合同会社ちとせなら

ツアーの広報用 web に掲載（写真貸出）

高井田横穴第 2 支群 6 号横穴・第 3 支群 7 号横穴の写真 2 点

・(株)ミュージアムピック

Web サービス「ミュージアムピック」に掲載（H.P. から転載）

当館建物外観写真 1 点

・学校法人河合塾

2024 年度夏季講習（高 3・高卒生対象）「関関同立日本史」（2024）に掲載（写真転載）

茶臼塚古墳出土円筒埴輪の写真 1 点

・個人

全文連「会員通信」に掲載（写真貸出）

三田家住宅全景ほか 5 点

・大阪府立狭山池博物館

特別展「土器からみた技術交流」の図録・展示パネルに掲載（写真貸出）

高井田山古墳出土熨斗写真 1 点

・個人

研究のため（写真プリント提供）

田辺池絵図（南西尾家文書） 1 点

・個人

講演会の予告チラシに掲載（写真貸出）

高井田山古墳出土熨斗写真 1 点

・長野市立博物館

秋季特別展「長野の仏教美術 江戸時代編」における図録、広報媒体に掲載するための写真撮影

『河内名所図会』 1 点

・大東市立歴史民俗資料館

企画展「新田会所をとりまくヒトとモノ」にてパネル展示（写真転載）

「大和川附換摂河絵図」（中家文書）の写真 1 点

・和歌山県立紀伊風土記の丘

令和 6 年度特別展「数多の古墳を築く」の図録・展示パネル掲載（写真貸出）

平尾山古墳群平野・大東支群、第 10 支群 1 号墳石室・出土遺物、第 20 支群 3 号墳出土遺物、

雁多尾畑第 49 支群埋葬施設・火葬墓・出土遺物の写真 11 点

・八尾図書館内 今東光資料館

企画展示パネルに使用（写真貸出）

- 「大和川附換撰河絵図」（中家文書）の写真 1点
- ・日経新聞社
日経新聞社夕刊及び電子版に掲載（写真貸出）
大和川で川遊びなどを行っている写真 4点
- ・元気な事務所
eo 光チャンネル「銀シャリ橋本の〇〇 WORLD」放送で使用（写真貸出）
「葡萄栽培画絵」「堅下村中野邸内葡萄園」「大県周辺のぶどう園」の写真 3点
- ・和歌山県立紀伊風土記の丘
令和6年度特別展「数多の古墳を築く」の図録・展示パネル掲載（写真撮影）
平尾山古墳群平野・大県第10支群1号墳出土品、雁多尾畑第49支群10号墳・1号墓出土品
5点
- ・近畿大学文芸学部民俗学研究所
研究所主催の講演会ポスターに掲載（写真貸出）
「大和川附換撰河絵図」（中家文書）、『河内名所図会』築留、柏原船図 3点
- ・毎日放送
「西乃風プラン堂」内で使用（写真貸出）
写真で見るちょっと昔の柏原市・昭和30年代・東山・安堂付近の写真 1点
- ・個人
『古墳時代における札式甲冑の導入・展開とその背景』（六一書房）に掲載
高井田山古墳出土神人龍虎画像鏡の3D画像・断面図（本人作成） 各1点
- ・個人
「柏原鉄道物語」への掲載（写真貸出）
亀の瀬地すべり時の絵葉書の画像 2点
- ・大阪府立弥生文化博物館
地域展示「大阪に伝来した龍」に展示、図録等広報資料への掲載（写真貸出）
平尾尾山古墳群平野・大県第20支群3号墳出土単龍環頭大刀柄頭、高井田山古墳出土神人龍虎
画像鏡の写真 2点
- ・大阪府立近つ飛鳥博物館
秋季企画展「発掘された日本列島2024」、開館30周年記念・一須賀古墳群史跡指定30周年記
念「一須賀古墳群と渡来人」に展示、広報資料への掲載、普及資料での活用（写真貸出）
高井田山古墳横穴式石室・出土品の写真 6点
- ・学校法人河合塾
2025年度（高校・高卒生対象）「日本史写真資料集」に掲載（写真転載）
茶臼塚古墳出土円筒埴輪の写真 1点
- ・個人
大阪府高齢者大学校主催のフェスタ（文化祭）で展示（写真転載）
高井田山古墳出土ひのし 1点
- ・(株)京都ホテル
智識寺跡を訪問する企画のチラシ、H.P.に掲載（写真貸出）
智識寺跡石碑、智識寺跡東塔心礎の写真 2点

- ・大阪府立環境農林水産総合研究所
防災セミナーの広報媒体に掲載（H.P. から転載）
「摂河両国水脈図」（柏元家文書）の写真 1点
- ・共同テレビジョン
BS フジ「絶景 日本の橋」にて玉手橋、玉手山遊園地を紹介（写真貸出）
玉手橋、玉手山遊園地の写真 4点
- ・京丹後市立丹後古代の里資料館
特別展の写真パネルとして使用（写真貸出）
茶臼塚古墳竪穴式石室遺物出土状況の写真 1点
- ・紀の川市歴史民俗資料館
企画展のパネル展示で使用（写真貸出）
青谷遺跡（竹原井離宮跡）遺構の図面・写真 5点
- ・河南バルブ工業株式会社
会報に掲載（写真貸出）
智識寺復元大仏・智識寺模型の写真 2点
- ・大阪府立近つ飛鳥博物館
春季特別展「百濟王氏」で図録・展示パネル、ポスター・チラシ・ホームページ等の広報資料への掲載、イラスト作成等の普及資料での活用（写真貸出）
高井田山古墳および出土品の写真 5点
- ・個人
書籍『新・大阪学』への画像掲載（画像データ貸出）
つけかえ前の大和川画像データ 1点
- ・個人
高志書院『国分寺の総合研究』第1巻に掲載（報告書から転載）
片山廃寺塔基壇南辺、鳥坂寺金堂基壇北面階段、同基壇南辺と礼拝石の写真 3点
- ・個人
博士論文執筆にかかる調査研究（写真撮影）
明治36年「葡萄収穫統計表附販路表」 1点
- ・(株)松徳工業所
社内資料に使用（写真貸出）
近鉄国分駅、国分東条地区から青谷運動場を眺めるの写真 2点
- ・(株)筑摩書房
『渡来人の考古学』に掲載（報告書より転載）
高井田山古墳の横穴式石室と副葬品の写真 1点
- ・個人
社会科学習教授用資料作成（写真掲載）
「堤切所之覚」「地形高下之事」の写真 2点
- ・個人
復刻版『堅下村誌』付録巻頭写真に使用（写真貸出）
田中幸太郎撮影写真 4点

(22) 所蔵・保管資料の調査・見学等 計 13 件

- ・個人 大県遺跡出土石器
- ・大学院生（京都大学） 大県遺跡出土縄文土器
- ・和歌山県立紀伊風土記の丘学芸員 平尾山古墳群雁多尾畑第 49 支群 10 号墳・1 号墓、平野・大県支群第 10 支群 1 号墳出土品
- ・学生（専修大学） 平尾山古墳群雁多尾畑第 49 支群 1 号墓出土和同開珎銀銭・銅銭
- ・大学院生（京都大学） 大県遺跡出土羽口
- ・大阪府立弥生文化博物館学芸員 平尾尾山古墳群平野・大県第 20 支群 3 号墳出土単龍環頭大刀
- ・個人 鳥坂寺跡および平尾山古墳群出土瓦
- ・大阪府立近つ飛鳥博物館学芸員 高井田山古墳出土耳環・ガラス玉・釘・鏝
- ・学生（京都府立大学） 玉手山遺跡出土鉄鏝
- ・個人 平尾山古墳群出土かんざし
- ・大阪府立近つ飛鳥博物館学芸員 高井田山古墳出土火熨斗
- ・大学院生（奈良大学） 田辺遺跡・高井田遺跡・太平寺遺跡出土資料
- ・大学生（仏教大学） 高井田山古墳出土資料

(23) 寄贈資料 計 14 件

- ・玉手山遊園地 絵はがき 3 点
- ・精米機用すくい、炭消し、片手鍬、スコップ、家紋入り幕、地券 6 点
- ・堅下小学校 旧蔵の児童用椅子、お重、そろばん 3 点
- ・田輪樋 木枠の部材 1 点
- ・古文書 一式
- ・典籍（近世） 4 点
- ・従軍記章（支那事変従軍記章 1 点、勲八等白色桐葉章 3 点）、日の丸寄書き 2 点、襷、奉公袋、華道 教本 9 点
- ・火熨斗、炭火アイロン、電気アイロン、裁縫道具、鯨尺 2 点 6 点
- ・ふるい 4 点、番傘 5 点
- ・投網 1 点
- ・柏原警察署 新築時の写真、映画館 ラッキー完成時の写真、第 1 回全河内青年優勝弁論大会（於 堅司尋常・高等小学校）の写真 3 点
- ・全自動糞摺り機、高井田葡萄出荷組合員 名簿、大阪府中河内地区農業改良普及所編 ぶどうの栽培暦 2 点 4 点
- ・河内音頭「稲垣撰津守重綱と国分村物語」（国分屋竹春） CD 1 点
- ・大和川を撮影した写真 504 点

(24) 寄託資料 計 14 件

- ・古文書 2 点
- ・古文書 4 点
- ・古文書 110 点
- ・古文書、写真 約 100 点

- ・古文書、武具（かぶと） 127 点
- ・古文書 約 100 点
- ・安福寺 蔵、夾紵棺（柏原市指定文化財） 1 点
- ・古文書、ぶどう箱 約 100 点
- ・古文書 3 点
- ・古文書 約 100 点
- ・古文書 約 100 点
- ・古文書 152 点
- ・古文書 約 600 点
- ・古文書 3 点

(25) 刊行物等

- ・『江戸時代の列島改造と国分村－稲垣重綱 没後 370 年－』
28 ページ、令和 6 年 6 月発行、300 円
- ・『柏原市立歴史資料館館報』第 36 号・2023 年度
令和 5 年度の当館の活動記録、および調査・研究報告として、安村の「百済移住民と河内六寺」、越智の「田輪樋（たのひ）」をめぐる予察－その造営年代と構造について－」を掲載。
64 ページ、カラー図版 1 ページ、令和 6 年 8 月発行、500 円
- ・柏原市古文書調査報告書第 19 集『中河内郡堅下村大字大県 山崎家文書目録Ⅱ』
84 ページ、令和 7 年 1 月発行、500 円
- ・『周溝墓誕生 やがて古墳へ至る道』
32 ページ、令和 7 年 3 月発行、300 円
- ・『柏原の歴史 4 平安～江戸時代』
222 ページ、B 5 判、令和 7 年 3 月発行、1,100 円
- ・『ゴンドラ』第 21 号
4 ページ、令和 7 年 3 月発行、無料
- ・ミュージアムグッズ
手ぬぐい（紅葉色）、令和 7 年 4 月販売、600 円

(26) 市民歴史クラブ

当館を拠点に活動しているグループ。令和 6 年 9 月には、大阪府立中央図書館の 1 階展示スペースでの出張展示「古墳から古代へ」で先述の模型などの展示を行った。年度後半は、令和 7 年 3 月からの春季企画展「周溝墓誕生」に展示するため、大県郡条里遺跡の方形周溝墓の模型などを作製し、これを企画展で展示した。また、例年どおり春・秋の史跡高井田横穴特別公開にボランティアとして、冬季企画展見学小学校のなわな作りの補助などにも協力いただいた。

(27) 日本遺産関連事業

- ・龍田古道・亀の瀬「もうすべらせない!! 龍田古道の心臓部「亀の瀬」を越えていけ」
令和 6 年度に 2 度目のボランティアガイド新規募集をし、その研修や、定期的で開催している例会の講師などで協力。

令和7年3月23日には、ボランティアガイドが企画した一般向けのガイドツアーを実施。JR河内堅上駅から三郷駅まで、亀の瀬トンネルなどを含んだツアーで、構成文化財などをボランティアガイドが案内した。安村もツアーに同行し、近世の大和川舟運を中心とした「大和川『物流拠点の亀の瀬』」と題した講演を行い、要所での解説などを担当。

構成文化財を案内するユーチューブ動画を作成し、その動画を現地の説明板で見ることができるように、説明版にQRコードを設置(にぎわい観光課と連携)。令和6年度内に、竹原井離宮跡(青谷遺跡)、河内国分寺跡、智識寺、松岳山古墳、亀石の5箇所に設置した。

(28) 利用状況

令和6年度歴史資料館利用状況(入館者数)

月	入館者	開館日数	1日平均入館者数	土日祝日平均入館者数
4	645	26	24.8	40.3
5	830	28	29.6	55.0
6	652	26	25.1	41.5
7	973	27	36.0	59.0
8	1,324	28	47.3	69.7
9	2,013	27	74.6	54.8
10	1,833	28	65.5	54.6
11	3,456	27	128.0	46.8
12	885	24	36.9	36.9
1	630	25	25.2	36.9
2	1,204	24	50.2	59.6
3	842	26	32.4	55.0
合計	15,287	316	48.4	

令和2～6年度 利用状況の変化

年度	入館者数	開館日数	1日平均入館者数	土日祝日平均入館者数
2	9,366	268	34.9	33.9
3	10,687	263	40.7	32.1
4	14,361	313	45.9	43.0
5	16,344	276	59.3	43.0
6	15,287	316	48.4	55.0

企画展別入館者数

「古墳から古代へー激動の柏原ー」 2,082名(個人1,742名、16団体340名)

「江戸時代の列島改造と国分村」 2,236名(個人2,169名、5団体67名)

「変化する大和川つけかえ運動」 7,650名(個人2,035名、91団体5,615名)

「大正時代の柏原ー暮らし・学び・ぶどうづくりー」 1,968名(個人1,369名、13団体589名)

(29) 高井田文化教室「柏陽庵」利用状況

5人以上の一般の貸室と定期的なクラブ等の団体への貸室とに区別して有料で開放。茶道・華道・箏曲・俳句・川柳・短歌・詩吟・学生のクラブなどの文化活動の場として利用を呼び掛け。

柏陽庵利用状況

月別	クラブ利用者	一般利用者	合計
4	58	100	158
5	58	0	58
6	58	13	71
7	58	120	178
8	7	0	7
9	58	129	187
10	58	0	58
11	50	9	59
12	50	120	170
1	32	0	32
2	44	120	164
3	37	84	121
合計	568	695	1,263

2. 横穴管理運営関係

(1) 史跡高井田横穴特別公開

a 春季 5月18日(土) 晴れ 午前10時～午後3時 92名

b 秋季 10月19日(土) 曇りのち雨 午前10時～午後3時 48名

- ・ 船に乗る人物の線刻壁画のある第3支群5号横穴も公開。
- ・ 10時、11時、13時、14時に学芸員によるガイドツアー実施 定員20名
- ・ 市民歴史クラブが参加・協力。

(2) 横穴公園等案内

特別公開日以外でも、団体の横穴見学希望者には、可能な限り職員が鍵を開けて数基の横穴を案内。ただし、第3支群5号横穴は非公開。

年度	申込件数	件数内訳				参加者 (延べ人数)
	件	柏原市内	柏原市外	大阪府外	国外	
令和6	32	7	13	12	0	588
5	20	4	11	5	0	273
4	15	3	10	2	0	446
3	11	1	6	4	0	230
2	8	1	5	2	0	176
元	10	0	7	2	1	233
平成30	6	1	4	1	0	225

(3) 維持管理

a 保存工事を実施した第3支群5号横穴の経過観察を定期的実施(毎月)。

目視、写真撮影、記録作成、他

b 横穴公園内景観の維持管理。

枯木等の伐採、他

c 台風による倒木等多数発生。現在も一部で公開中止の箇所がある。

Ⅱ 令和7年度事業計画

1. 歴史資料館関係

(1) 常設展示

資料貸し出し等に伴い、少しずつ展示資料を入れ替え。

写真コーナー等で日本遺産「龍田古道・亀の瀬」「葛城修験」のパネル展示継続。

(2) 企画展示

- ・「周溝墓誕生ーやがて古墳へ至る道ー」 担当：黒田
※令和6年度事業、大阪府文化財センターと共催
令和7年3月22日(土)～6月8日(日)
- ・「柏原の古刹 光徳寺の歴史と至宝ー雁多尾畑、そして大坂ー」 担当：越智
令和7年6月28日(土)～8月24日(日)
- ・「大和川つけかえと万年長十郎」 担当：安村
令和7年9月9日(火)～12月7日(日)
- ・「100年前の柏原(仮)」 担当：越智
令和8年1月4日(日)～3月8日(日)
- ・「茶臼塚古墳をめぐって(仮)」 担当：黒田
令和8年3月28日(土)～6月7日(日)

(3) 特集展示

- ・「発見！縄文時代の柏原」 令和7年3月～6月※春季企画展と連動、大阪府文化財センター共催
- ・「雁多尾畑の古墳を探る」 令和7年6月～9月※夏季企画展と連動
- ・「つけかえ後の大和川」 令和7年9月～12月※秋季企画展と連動
- ・「未定」 令和8年1月～3月

(4) スポット展示 担当：山根、越智

- ・「こんなモノをいただきました」

大阪・関西万博の開催にあわせ、4～10月は所蔵する1970年の大阪万博資料を2か月ごとに展示替え。場合によっては、市民からの寄託資料を展示に加える。

(5) 出張展示 担当：黒田

- ・令和7年9月5日から9月18日まで、柏原市市民歴史クラブ、大阪府立中央図書館との共催事業として府立中央図書館にて「周溝墓誕生ーやがて古墳へ至る道ー」を開催。

(6) 文化財講演会(企画展関連講演会)

定員90名、申込不要、先着順、参加費200円

- ・令和7年5月31日(土)

「大県郡条里遺跡の地形と耕地開発のうつりかわり」井上智博氏(大阪府文化財センター)

- 「大県郡条里遺跡・山ノ井遺跡の墳墓群の変遷」後川恵太郎氏（大阪府文化財センター）
- ・令和7年7月13日（日）
「光徳寺と中世大阪の真宗」 講師 大澤研一氏（大阪歴史博物館館長）
 - ・令和7年7月27日（日）
「戦国時代の雁多尾畑・光徳寺」 講師 天野忠幸氏（天理大学教授）
 - ・令和7年8月2日
「光徳寺の歴史と大阪の支坊」 講師 上場顕雄氏（元真宗大谷派教学研究所）
 - ・そのほか、秋季・春季企画展開催中に1～2回を予定。

(8) 市民歴史大学 担当：黒田

定員 90 名、申込不要、先着順、参加費 200 円

「古墳誕生までの道のり」をテーマに4回の講演会を開催（文化財講座例会を兼ねる）。

a 令和7年9月

講師 未定

b 令和7年10月

講師 未定

c 令和8年1月17日（土）

「タイトル未定」 講師 禰宜田佳男氏（大阪府立弥生文化博物館館長）

d 令和8年2月

講師 未定

(8) 体験教室 担当：越智

事前に電話で申し込み、先着順、参加費 200 円

- ・「しめなわを作ろう」定員 20 名

令和7年12月7日（日）

- ・「わらぞうりを作ろう」定員 10 名

令和8年2月1日（日）

(9) 文化財講座 担当：黒田

テーマ「古墳誕生までの道のり」 定員 60 名 受講者数 51 名

原則として毎月第2土曜日 年間 11 回の予定

受講料 年間 2,000 円

令和7年

第1回 5月10日 ガイダンス

第2回 6月14日 見学会1（柏原市内）

第3回 7月12日 「弥生時代の墓制—四隅突出型墳丘墓—」（講義 山根）

第4回 8月9日 「古墳の出現と玉手山古墳群」（講義 安村）

第5回 9月 市民歴史大学

第6回 10月 市民歴史大学

第7回 11月8日 見学会2（高槻市内）

第8回 12月13日 見学会3（桜井・天理市内）

令和8年

第9回 1月 市民歴史大学

第10回 2月 市民歴史大学

第11回 3月14日 しめくくり

(10) 古文書入門講座 担当：越智

a 初級編 テーマ「『河内鑑名所記』を読む」

定員 48名 受講者数 41名（5/30現在） 受講料 年間 2,000円

日程 6月から3月までの毎月第1土曜日午前 計10回

b 中級編 テーマ「史料を読む」

定員 24名 受講者数 18名（5/30現在） 受講料 年間 2,000円

日程 6月から3月までの毎月第1土曜日午後 計10回

(11) 続・柏原の歴史講座 担当：安村

『柏原の歴史』をテキストに、柏原の歴史についてともに学び、考える講座。

定員 90名 申込不要 先着順 参加費 200円 原則として毎月第4土曜日

- ・令和7年6月28日（土）「飛鳥時代の柏原」
- ・令和7年7月26日（土）「大県郡と安宿郡」
- ・令和7年8月23日（土）「飛鳥時代の道」

(12) かしわらこども歴史講座 担当：林

夏休み中の市内小学4年生～中学3年生を対象に、体験的な歴史講座を実施。

定員 15名 メールで申し込み 先着順 参加費 300円

日程 7月29日（火）～8月1日（金） 4日間（うち2日以上出席できる人）

(13) リアルタイム動画配信「ビジュアルストーリーガイド」 担当：山根

Zoomを利用したリアルタイム動画配信 毎月最終月曜日

令和7年

- ・5月26日 【もっと知りたい企画展】春季企画展紹介
- ・6月30日 松岳山古墳群を歩く シーズン2（茶臼塚→松岳山古墳）
- ・7月28日 【もっと知りたい企画展】夏季企画展紹介
- ・9月29日 市内遺跡など
- ・10月28日 【もっと知りたい企画展】秋季企画展紹介
- ・11月25日 市内遺跡など

令和8年

- ・1月27日 【もっと知りたい企画展】冬季企画展紹介
- ・2月24日 探究！高井田横穴群 シーズン5

(14) 博物館実習 担当：越智

令和7年8月19日（火）～25日（月）6日間（23日は休み）

10名程度の受け入れを予定（大阪大学、近畿大学、奈良大学ほか）

(15) 調査・整理 担当：越智

- ・今町・三田家文書の調査・整理。
- ・大県・山崎家文書の調査・整理。
- ・玉手・安田家文書の調査・整理。
- ・青谷・安田家文書の調査・整理
- ・雁多尾畑・光徳寺文書の調査・整理。目録刊行予定。
- ・太平寺・中辻家文書の調査・整理
- ・マイクロフィルム撮影事業。

(16) 所蔵・保管資料の貸出等 担当：黒田（考古資料）、越智（古文書）

これまでと同様積極的に公開・活用を図る。市文化財保護条例の施行に伴い、市指定文化財については、通常の手続き以外に公開届が必要。

(17) 寄贈・寄託 担当：越智

広報等での呼びかけとともに、資料集の刊行やスポット展示などによって市民の関心を喚起し、寄贈・寄託資料の増加を図る。

(18) 予定刊行物

- ・夏季企画展図録『柏原の古刹 光徳寺の歴史と至宝』 令和7年6月刊行予定
- ・『光徳寺文書目録』 令和7年6月刊行予定
- ・『柏原市立歴史資料館館報』第37号 令和7年8月刊行予定
- ・『ゴンドラ』第22号 令和8年1月刊行予定
- ・春季企画展図録『茶臼塚古墳（仮）』 令和8年3月刊行予定
- ・『柏原の歴史』5・明治～近代 令和8年3月刊行予定

(19) 市民歴史クラブ

9月に府立中央図書館にて当館と共催で、「周溝墓誕生」の展示を計画【参照(5)】。春季企画展「茶臼塚古墳をめぐって（仮）」開催に伴い、ジオラマ、模型などの製作を予定。

(20) 日本遺産関連事業

a 龍田古道・亀の瀬

日本遺産「龍田古道・亀の瀬」推進協議会、柏原市にぎわい観光課などと連携し、ボランティアの養成などの事業を進めていく。QRコード読み取りによる動画解説を追加製作予定（夏目の渡し跡、芝山、峠八幡神社、竜王社）。

b 葛城修験

柏原市企画調整課・にぎわい観光課などと連携して事業に協力していく。

2. 横穴管理運営関係

(1) 史跡高井田横穴特別公開

a 春季 5月17日(土) 午前10時～午後3時 大雨のち曇り 参加者 67名

b 秋季 10月18日(土) 午前10時～午後3時

- ・船に乗る人物の線刻壁画のある第3支群5号横穴も公開。
- ・10時、11時、13時、14時に学芸員によるガイドツアー実施 定員20名
- ・市民歴史クラブが参加・協力予定。

(2) 横穴公園等案内

地域の歴史と自然に親しめる公園として、団体の見学希望者に職員が鍵を開けて案内。

(3) 維持管理

a 保存工事を実施した第3支群5号横穴の経過観察を定期的実施(毎月)。今年度も線刻壁画に対する日照や照明の影響について調べる予定。そのため、照明についてはカバーを付けているため、特別公開日を除き、玄室内部を覗くために人が近づいても照明は点灯しない。

b 横穴公園内景観の維持管理。

(4) その他【柏原市文化財保護条例】

a 柏原市文化財保護条例に基づく審議会の開催(2回)。

b 柏原市文化財保護条例に基づく文化財の市指定。

柏原市立歴史資料館等運営協議会委員名簿

号	氏 名	備 考
1	網 伸 也	近畿大学教授 (学識経験者)
1	櫻 澤 誠	大阪教育大学准教授 (学識経験者)
1	綿 貫 友 子	神戸大学教授 (学識経験者)
2	岡 本 泰 典	柏原市校園長会代表 柏原市立堅上小学校校長
3	渡 辺 宏 治	関西福祉科学大学高等学校教頭 (市内公私立学校関係者)
4	山 川 薫	市民代表(公募)

※数字は設置規則第条1号、2号、3号、4号委員を指す。

※名簿掲載順は、各号委員別にアイウエオ順とした。

※任期は令和8年3月31日まで